

## ■ent-5.1.5 リビジョン説明書

ent-5.1.5 リビジョンには、ent-5.1.1～ent-5.1.5 リビジョンが含まれます。

ent-5.1.5 リビジョンを適用することで、ent-5.1.1～ent-5.1.5 リビジョンを適用します。

特定のリビジョンのみを適用した場合の動作保証をしておりませんのでご注意ください。

### 【対象バージョン】

PassLogic Enterprise Edition 5.1 (RHEL8)

### 【適用範囲】

全ての PassLogic 認証サーバ（ゲートウェイサーバへの適用は必要ありません）

### 【修正内容】

#### ・ ent-5.1.1

管理ツールの「ポリシー設定」において、「認証方式」で「TOTP」を選択し、「PIN コード変更時に現在の PIN コードを確認する」で「Yes」を指定した場合の不具合を修正しました。

#### ・ ent-5.1.2

管理ツールにおける XSS 脆弱性を修正しました。

CVSS 基本評価基準値 : 0.0 (CVSS:3.1/AV:N/AC:L/PR:H/UI:N/S:U/C:N/I:N/A:N)

#### ・ ent-5.1.3

管理ツールの「ログ閲覧」の「ダウンロード」機能において、検索条件にしたがったダウンロードができない不具合を修正しました。

#### ・ ent-5.1.4

管理者の権限が「useradmin」の場合に、管理ツールの「ユーザ管理」において、「新規作成」メニュー内の「グループ名検索」をクリックすると 403 エラーになる不具合を修正しました。

#### ・ ent-5.1.5

クライアント証明書ダウンロード機能における認可処理の脆弱性を修正しました。

CVSS 基本評価基準値 : 4.8 (CVSS:3.1/AV:N/AC:H/PR:N/UI:N/S:U/C:L/I:L/A:N)

### 【リビジョンアップ時のサービス停止】

リビジョンアップ時、httpd, passlogic-pgpool, passlogic-pgsql, radiusd の停止は必要ありません。

php ファイルを入れ替える為、アクセスが少ない時間帯に適用する、あるいはアクセスを閉塞して適用することを推奨します。

## 【リビジョンアップ手順】

/usr/local/src にリビジョンアップパッケージをコピーした場合のコマンド例

(root 権限で実行)

```
# cd /usr/local/src
# tar zxvf PassLogic-ent-5.1.5-el8.tar.gz
# cd passlogic-ent-5.1.5
# ./install.sh update
```

ent-5.1.5 へのアップデートを開始しますか？ - Would you like to start the update? [yes/no]  
(yes を入力してください)

install.sh 実行終了時下記のメッセージを表示します。

アップデートが完了しました。現在のバージョンは ent-5.1.5 です。 - The update has been completed. The current version is ent-5.1.5.

上記メッセージが表示されない場合は、サポートにお問い合わせください。

install.sh 実行後、リビジョンアップパッケージを展開したディレクトリには、切り戻し用のバックアップファイルが保存されます。このディレクトリを削除した場合、切り戻し処理は実施できなくなります。

## 【リビジョン切り戻し手順】

/usr/local/src にリビジョンアップパッケージをコピーした場合のコマンド例 (\*1)

(root 権限で実行)

```
# cd /usr/local/src/passlogic-ent-5.1.5
# ./install.sh revert
```

ent-5.1.w に切り戻しますか？ - Would you like to roll back ? [yes/no]  
(yes を入力してください)

install.sh 実行終了時下記のメッセージを表示します。(\*1)

切り戻しが完了しました。現在のバージョンは ent-5.1.w です。 - The revert has been completed. The current version is ent-5.1.w .

上記メッセージが表示されない場合は、サポートにお問い合わせください。

\*1) passlogic-ent-5.1.5 をインストールする前のバージョンが ent-5.1.w だった場合の例

### 【リビジョンアップ後の PassLogic のアンインストールについて】

リビジョンアップスクリプトには `uninstall` オプションがありません。

リビジョンアップ後に PassLogic 自体を完全にアンインストールする場合、  
以下 (1), (2) のいずれかの方法で行ってください。

1) `ent-5.1.0` までリビジョンの切り戻しを実行後、PassLogic `ent-5.1.0` のパッケージに付属のインストーラでアンインストール

2) `/opt/passlogic/VERSION` に記載されているリビジョンを `ent-5.1.0` にして、`ent-5.1.0` のパッケージに付属のインストーラでアンインストール

※ アンインストールの手順は、「PassLogic Enterprise Edition Ver.5.1.0 インストールガイド」の「4 アンインストール」をご参照ください。

### 【各リビジョンの README について】

各リビジョンの README は、以下にありますので、ご確認ください。

”passlogic-ent-5.1.5Rev.zip”の構成は以下のとおりです。

ent-5.1.5 リビジョン説明書.pdf	本資料
PassLogic-ent-5.1.5-el8.tar.gz	
➡passlogic-ent-5.1.5	
➡ent-5.1.1	
➡README_1.txt	ent-5.1.1 の README
ent-5.1.2	
➡README_2.txt	ent-5.1.2 の README
ent-5.1.3	
➡README_3.txt	ent-5.1.3 の README
ent-5.1.4	
➡README_4.txt	ent-5.1.4 の README
ent-5.1.5	
➡README_5.txt	ent-5.1.5 の README